

2017

第57回四国地区

人権教育 夏期講座

Time Schedule

- 09:00 受付
10:00 開会行事
10:20 第一講座
(世古口静香さん)
12:20 休憩
13:40 第二講座
(腰塚勇人さん)
15:40 閉会行事
参加資料代 2,000円 (学生無料)


 HUMAN RIGHTS
EDUCATION
SUMMERCOURSE
2 0 1 7

2017年 8月4日(金) 高知市文化プラザ かるぽーと 大ホール
高知市九反田2-1 TEL088-883-5015

講師



● 第一講座

「つながることで、
見えてきたもの」

せこくち しずか たまき ときだ
世古口 静香さん / 三重県玉城町立外城田小学校

2003年より三重県にて小学校教諭として勤務。2013年度、大阪教育大学に1年間内地留学し、森 実先生のもとで人権について研修・実践を行った。松阪市立西中学校の卒業生が立ち上げた「いちばん星」に所属し、県内各地で人権コンサートを行っている。「人とつながる」「人をつなげる」ことを大切にし、そうした自分の経験を中心に講演活動も行っている。

▶ 講演に向けて(事務局より)

全人教広報誌「であい」(2016年10月号)に「わたしのことなんで産んだん?」と題して、「豊かな人権教育の創造」実践交流会での報告内容が掲載されています。きびしい環境にある子どもの「ありのまま」をしっかり受けとめながら、背景にある親の姿や家庭にまで踏み込んでいくその営みを「家庭訪問を軸として、私自身がAやAの母親とつながりを持ち続け、さらにはそのつながりを太くしていきたい」と綴られています。同和教育や人権教育が大切にしてきた、いつの時代も変わらない普遍的な原則を、世古口先生の実践を通してともに学びあっていきましょう。

講師



● 第二講座

「命の授業～今の幸せに
気づくことから夢はひろがる～」

こしづか はやと
腰塚 勇人さん / 『命の授業』講演家

1965年、神奈川県生まれ。元・体育教師・養護教員。スキーでの大事故をきっかけに、全身マヒの体に。その後、懸命のリハビリにより社会復帰できるまでに回復し、事故をきっかけに人生も人生観も大きく変化。2010年3月には教職を辞し、現在は「命の授業」の講演を通して命の大切さを訴えている。2010年7月にはフジテレビ系「奇跡体験アンビリバボー」にも出演。

▶ メッセージ

あまりの絶望に私の心は深く沈みました。そんな私を救ってくれたのは、妻や両親、同僚の先生や生徒、病院のお医者さんや看護師さん、そして周りの人達でした。そうした人達の応援と励ましを受けて、私の心も再び動き始めました。

現在は教員を卒業し、命の大切さ、生きていることの素晴らしさ・両親・家族・仲間の大切さなど、普段の生活の中で当たり前と感じ、忘れかけている大切な幸せについて、また、皆様が誰かを照らす存在であることを、講演や著書を通じてお伝えしていきたいと願っております。

- ◆「命の授業」腰塚勇人オフィシャルサイト <http://www.inochi-kyugyo.com/>
◆「命の授業」ブログ <http://ameblo.jp/inochi-kyugyo/>

主催 / 一般社団法人 高知県人権教育研究協議会、四国地区人権教育研究協議会
後援 / 高知県教育委員会、高知市人権教育研究協議会 他(※申請予定)